

本校ホームページ「校長室の窓 2月2日(水)想いよ届け 争いのない世界へ」で掲載した内容について、奈良新聞に掲載していただきましたので紹介します。

(HPへの掲載については奈良新聞社にご承諾いただいています。)

2022.2.19(土) イラスト
奈良
奈良市大宮町6丁目の旅行代理店「ロイヤルツアー」(吉野福男代表)はこのほど児童の思いの詰まった千羽鶴を広島に届けた。昨年、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で多くの小学校が修学旅行先を

平和の思い広島へ

県内62校の千羽鶴ささげ

広島から近隣地域に変更、または中止したことを受け、各学校から預かった。同社は毎年広島への多くの修学旅行を手掛けている。平和学習の一環として、これまで児童は平和記念公園(広島市中区)内の「原爆の子の像」に千羽鶴をささげてきた。その思いを代わりに届けた。「県内全ての小学校に声を掛け、62校から折り鶴を預かった」と営業部長の宮崎義久さん。昨年12月15日、宮崎さんと教育旅行に携わる社員ら合わせて5人が現地を訪れ、代行。その模様を撮影した

折り鶴を託した新沢小学校の岡田寛人校長(右)に児童の思いを広島に届けたことを伝えるロイヤルツアーの宮崎義久営業部長(左)と新沢小学校



DVDを、1月末までにそれぞれの学校に手渡した。折り鶴を託した榎原市立新沢小学校(同市一町)の岡田寛人校長は「子どもたちが被爆地の広島に学ぶこ

とは大きい。今回、広島に行くことはできなかったが、多くの人が知恵を出し合い、自分たちの(平和に対する)思いを形にしたことを感じ取ってほしい」などと話した。宮崎さんは「得意分野を生かし、旅行社としてできることをしただけ。早く日常の生活が取り戻せることを願いつつ、さまざまな要望にこたえたい」と話した。